

款	下水道費	項	下水道管理費			
事業名	下水道長寿命化対策事業					
施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり					
施策名	5 浸水被害に強いまちづくり					
施策の内容	2 総合的な雨水排除対策の推進					
H27決算額	32,843千円	財源内訳	国県支出金 16,422千円	地方債 16,400千円	その他	一般財源 21千円

【事業の概要】

下水道施設の健全度に関する点検・調査結果による長寿命化計画に基づき、下水道施設の更新工事等を実施しています。平成27年度は、マンホール蓋更新工事及び人孔更生工事を行いました。

◎マンホール蓋更新工事（中央二丁目地内外）

[平成27年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
工事請負費	5,400	マンホール蓋交換28箇所



施工前



施工後

◎人孔更生工事（大手町地内外）

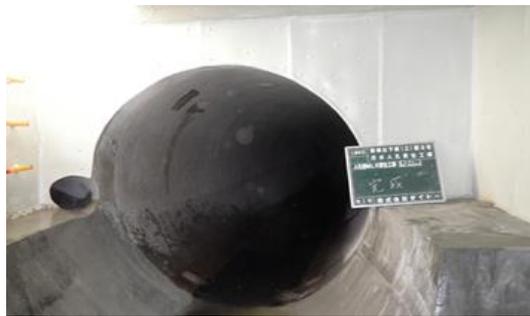
[平成27年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
工事請負費	27,443	人孔更生3箇所



施工前



施工後

◎管渠更正工事

[平成28年度への繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
工事請負費	63,157	管渠更正

【事業の成果】

マンホール蓋更新工事及び人孔更生工事を行い、下水道施設の長寿命化が図られました。今後も、下水道長寿命化計画に基づき、計画的に下水道施設の改築を行うことにより、事故の未然防止やライフサイクルコストの最小化に努めていきます。

款	下水道費	項	下水道建設費			
事業名	公共下水道（污水）整備事業					
施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり					
施策名	6 快適な生活を支える下水道の整備					
施策の内容	1 公共下水道（污水）整備事業の推進					
H27決算額	606,032千円	財源内訳	国県支出金 188,430千円	地方債 372,700千円	その他	一般財源 44,902千円

【事業の概要】

生活環境の向上と霞ヶ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図るため、計画的に公共下水道の整備を進めています。

◎公共下水道認可区域内の公共下水道（污水）施設整備事業

事業期間：昭和41年度～平成28年度 全体計画面積 5,589ha 認可区域面積 4,062.7ha

- ・管渠整備工事（補助） φ200mm L = 2,682.0m
- ・管渠整備工事（単独） φ200mm L = 1,917.4m
- ・実施設計委託 L = 3,110.0m

[平成26年度からの繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	175,399	工事9件, 補償金

[平成27年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	423,497	工事11件, 実施設計5件, その他事務費等

[平成28年度への繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	144,432	工事6件, 補償金

◎特定環境保全公共下水道事業

事業期間：平成5年度～平成28年度 全体計画面積 428ha 認可区域面積 428ha

- ・管渠整備工事（単独） φ200mm L = 194.0m

[平成26年度からの繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	4,636	工事1件

[平成27年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	2,500	工事1件

[平成28年度への繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	14,000	工事2件, 実施設計1件

※参考 下水道整備状況（平成28年3月31日現在）

整備区域面積	3,658.6ha
うち平成27年度整備面積	25.2ha
供用開始面積	3,658.6ha
整備率（対事業認可面積）	81.5%
人口普及率	87.8%



小型マンホール設置状況

【事業の成果】

田村第一・第二, 木田余第三・第五, 亀城, 高津, 小岩田, 右廻第一及び荒川沖第二の各処理分区において整備工事を行い, 生活環境の向上を図りました。

款	下水道費	項	下水道建設費			
事業名	公共下水道（雨水）排水路整備事業					
施策の大綱	2-2 市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり					
施策名	5 浸水被害に強いまちづくり					
施策の内容	2 総合的な雨水排除対策の推進					
H27決算額	373,655千円	財源内訳	国県支出金 91,016千円	地方債 270,900千円	その他	一般財源 11,739千円

【事業の概要】

市街化の進展に伴う降雨時の家屋、道路等の浸水被害（冠水）の解消を図るため、雨水幹線の整備工事等を実施しています。

◎公共下水道認可区域内の公共下水道（雨水）施設整備事業

事業期間：昭和41年度～平成28年度

全体計画面積 6,017.2ha 認可区域面積 2,298.7ha

・木田余1号雨水幹線整備事業

J R 常磐線横断部委託工事 □3,400mm×2,300mm L=20m

・神立菅谷雨水幹線整備事業

調整池整備面積 35,000m²

排水路施設整備工事 □3,800mm×2,500mm L=42.9m

[平成26年度からの繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	129,985	工事4件, 委託工事1件

[平成27年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	243,670	工事3件, 委託工事1件, 実施設計等3件ほか

[平成28年度への繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
整備費	445,178	工事5件, 委託工事1件, 補償金一式

神立菅谷雨水幹線工事状況



ボックスカルバート布設



調整池接続部分

【事業の成果】

大雨による家屋の浸水被害や道路冠水を解消させるための整備工事を行い、市民の生活環境の向上を図りました。

款	再開発事業費	項	再開発事業費			
事業名	土浦駅前北地区市街地再開発事業					
施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり					
施策名	1 県南地域の拠点として中心市街地の整備					
施策の内容	1 土浦駅前北地区の整備					
H27決算額	1,296,904千円	財源内訳	国県支出金 167,633千円	地方債 386,400千円	その他	一般財源 742,871千円

【事業の概要】

この再開発事業では、質の高い魅力的な公共空間づくりを行うため、プロポーザル方式により多様なアイデアや技術提案を持った設計者の選定を行い、権利者の意向や市民意見などを反映しつつ、平成26年度は実施設計業務を実施し、平成27年度には、施設建築物本体工事に着手しました。また、再開発ビルに入る予定の新図書館及びギャラリーについても、平成29年度の開館に向けて再開発事業に併せて整備を推進しています。

本事業は、中心市街地活性化の主要事業として、市庁舎移転とともに周辺地区への波及効果を高めることで、活力とにぎわいのあるまちづくりを進めます。

[平成27年度再開発事業費] (単位：千円)

区分	事業費	概要
工事請負費	819,294	施設建築物工事、土浦駅北通り線整備・付帯工事
補償費	440,287	用地・物件補償、支障物件移設補償
委託料	27,882	再開発事業コーディネート委託、施設棟建築工事監理委託等
事務費等	9,441	繰出金（物件補償）、旅費、需要費等
合計	1,296,904	

[平成28年度への繰越分] (単位：千円)

区分	事業費	概要
工事請負費	1,230,087	施設建築物工事、土浦駅北通り線整備工事
委託料	24,097	施設棟建築工事監理委託、電線地中化工事委託等
補償金	14,840	支障物件移設補償（地下埋設物移設補償）等
合計	1,269,024	

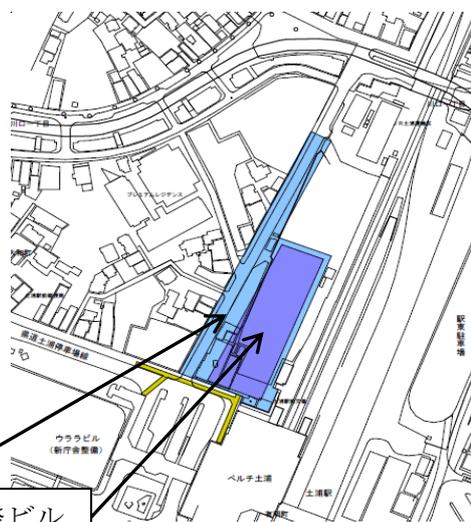
[平成27年度新図書館及び美術品展示室（ギャラリー）整備事業費] (単位：千円)

区分	事業費	概要
繰出金	757,760	新図書館及びギャラリー保留床取得費相当額
委託料	5,076	新図書館及びギャラリー実施設計修正委託
合計	762,836	

※新図書館及びギャラリーの決算額は一般会計からの支出分

[施設概要]

階数	地上4階	
構造	鉄骨造	
高さ	27.5m	
用途	図書館（2～4階）	約 5,120㎡
	ギャラリー（1階）	約 930㎡
	交番（1～2階）	約 150㎡
	銀行（1階）	約 520㎡
	保留床（2階）	約 400㎡
	駐車場（3層4段）	駐車台数81台



位置図

[今後のスケジュール]

平成27年度～
平成29年度 再開発施設建築工事（外構工事含む）

平成28年度～
平成29年度 新図書館及びギャラリー内装工事

平成29年度 新図書館及びギャラリー開館

施設イメージ図



図書館イメージ



ギャラリーイメージ

【事業の成果】

中心市街地としての魅力の再生・活性化，安全・快適な駅前環境の創出及び都市の防災性の向上など，駅前の新しい顔づくりを目指し，権利変換計画の認可を受け，再開発ビルの施設建築物本体工事に着手しました。

また，都市計画道路土浦駅北通り線を拡幅整備することにより，来街者の安全性や利便性向上に加えて，駅前にふさわしい街並み景観の向上にも寄与します。

今後は，早期の工事完了を目指し事業を推進していきます。

款	卸売市場費	項	卸売市場管理運営費				
事業名	公設卸売市場施設整備事業						
施策の大綱	2-3 産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり						
施策名	4 安全な食料を供給する農林水産業の振興						
施策の内容	4 安心安全を求める消費者ニーズに対応した生産流通体制の整備						
H27決算額	125,064千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源	125,064千円

【事業の概要】

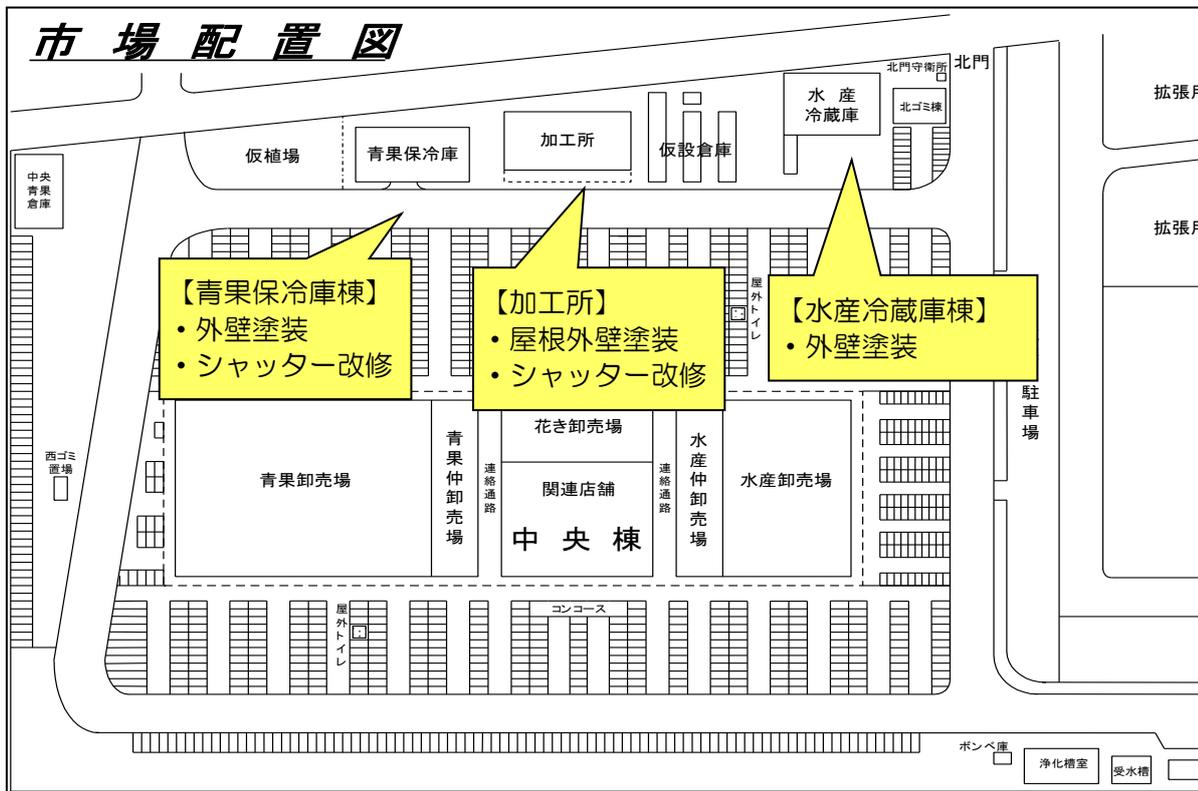
◎公設地方卸売市場の概要 敷地面積 77,327.33㎡ 建物面積 26190.03㎡

- ・昭和60年8月 業務開始
- ・平成19年10月 「市場民営化検討部会」発足
- ・平成22年10月 指定管理者制度導入
- ・指定期間 平成22年10月1日～平成25年3月31日
平成25年4月1日～平成28年3月31日

◎施設整備状況

- ・平成22年度 駐車場舗装打替工事ほか10件 146,556千円
- ・平成23年度 空調設備改修工事ほか4件 97,403千円
- ・平成24年度 市場中央棟外壁工事ほか5件 115,689千円
- ・平成25年度 新施設整備実施設計委託 2,247千円
- ・平成26年度 トイレ改修工事, 中央棟建築改修工事 143,511千円
- ・平成27年度 電気設備改修工事, 建築改修工事ほか4件 125,064千円

市場配置図



【事業の成果】

公設市場から民間の活力を生かした民営市場への移行を目指し、平成22年度から市場改修工事を進めてきました。このことにより、平成28年4月1日に民営市場への移行を完了しました。

款	資本的支出	項	建設改良費
---	-------	---	-------

事業名	配水管施設整備事業／老朽管更新事業					
施策の大綱	2-6 人と環境にやさしい循環型社会づくり					
施策名	5 安定した上水道の供給					
施策の内容	2 送配水管整備の推進					
H27決算額	715,896千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源
				50,000千円	74,056千円	591,840千円

【事業の概要】

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、配水管の計画的な整備を行い、未給水地域の解消とともに、安心・安全な水を安定的に供給するための相互連絡管路の充実を図りました。また、耐用年数の経過した铸铁管等の計画的な更新を実施しました。

[平成26年度繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
工事	41,736	配水管布設工事 3件 延長 1,376.4m
工事	25,660	配水管布設替工事 1件 延長 620.8m
合計	67,396	

[平成27年度分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
委託	63,458	実施設計 27件 延長 13,480.0m
工事	195,485	配水管布設工事 19件 延長 3,782.7m
工事	309,648	老朽管更新工事 16件 延長 3,362.4m
工事	3,434	輻輳管改修工事 1件 延長 44.7m
工事	67,014	配水管移設工事 2件 延長 427.9m
工事	9,461	消火栓設置工事 5件 10基
合計	648,500	

※以上決算額

[平成28年度への繰越分]

(単位：千円)

区分	事業費	概要
委託	15,567	実施設計 3件 延長 2,940.0m
工事	56,081	配水管布設工事 2件 延長 1,089.3m
工事	95,512	老朽管更新工事 4件 延長 1,493.3m
合計	167,160	



整備状況

[平成27年度末整備状況]

送・配水管路延長		約 859km
うち耐用年数40年を超えた管路延長		約 105km
給水区域内人口	A	139,420人
給水人口	B	135,709人
給水戸数		59,136戸
普及率	B/A	97.3%

【事業の成果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の整備に寄与しました。